



飛翔

令和8年6月26日
板橋区立志村第一中学校
校長 岡部 誠



☆ 土台を耕し、未来に紡ぐ「挑戦の夏」 ☆

先週の放課後、校長室まで部活動の元気な掛け声や、コンクールに向けて何度も音を合わせる吹奏楽部の楽器の音が響いてきました。あの真剣な響きを聴いているだけで、私も背筋が伸びるような思いがします。



さて、先週の期末考査、本当にお疲れ様でした。手応えがあった人、思うように力が発揮できず悔しい思いをした人、それぞれだと思います。しかし、大切なのは点数そのものよりも、「これまでの自分の勉強の仕方はどうだったか」、「次はどこを工夫すればよいか」、「どのくらいの時間を費やせば良いか」など、自分自身の行動を冷静に見つめ直すことです。失敗や課題に気づくことこそが、皆さんが一步前へ進むための大切なスタートラインになります。

さて、6月もまもなく終わり、1学期の締めくくりとなる7月を迎えます。今の志村一中を見渡すと、どの学年も机の上の勉強から一步踏み出し、新しい世界と出会うワクワクするような挑戦の最中であり、皆さんの躍動する姿を間近で見ることができるのが嬉しくてなりません。

まず9年生。いよいよ「進路選択」という、自分の未来の扉を自らの手で開く大切な時期を迎えました。上級学校見学や説明会、体験授業への参加などを通して、「自分はどんな大人になりたいのか」「どんな社会を築いていきたいのか」と、真剣に自分自身に問いかけてみてください。進路を選ぶということは、単に行き先を決めることではなく、「自分がどう生きたいか」をじっくり考える、またとないチャンスです。悩んだり不安になったりしたときは、決して一人で抱え込まず、隣にい

る級友や先生方、そして家族を頼ってください。最高学年としての誇りを胸に、一步ずつ確かな足跡を残していきましょう。

次に8年生。皆さんは「職場体験学習」に向けての準備を進めていますね。校舎の中でリアルな会社のオフィスをイメージし、自分たちの手で企業経営を体験するこの新しい挑戦は、皆さんの視野を大きく広げてくれるはずです。級友と知恵を出し合い、課題を乗り越えながら「組織を動かすことの厳しさやビジネスの面白さ」に直接触れることで、教室の授業だけでは気づけなかった自分の新しい強みや、社会の仕組みを発見してください。正解がない問いに挑む皆さんの姿を楽しみにしています。

そして7年生。楽しみにしている「富士見高原移動教室」が、いよいよ目の前に迫ってきました。親元を離れ、大自然の中で級友と寝食を共にする3日間は、中学校生活で初めての大きな冒険です。お互いの知らなかった素敵な一面を見つけ合い、声を掛け合って行動する中で、学年の絆をぐっと深め、たくましい「チーム7年生」になって戻ってくることを期待しています。

こうした具体的な体験の一つひとつが、皆さん一人ひとりの心を深く耕し、豊かな人間性を育てていきます。今、部活動の夏の大会やコンクールに向けて全力で駆け抜けている人もたくさんいることでしょう。今しかできない経験を全力で楽しみ、級友とたくさん笑って、時には悩んで、一生の思い出になるような熱い夏にしてほしいと思います。先生たちはいつでも、皆さんの挑戦を全力で応援しています。



6月26日(金)

6月28日(日)

18:00~18:30

13:00~13:30

★ いたばし地域クラブ (バドミントンクラブ)

すでに板橋区より「すぐーる」にてお知らせがあった通り、右記の日程でオンラインによる説明会が開催されます。全2回実施されますので、入会希望のご家庭はご参加ください。



★ 地域の声

- ・落とし物を届けてくれたお礼のお電話で、お褒めの言葉をいただきました。
→8年生女子でした。丁寧な言葉遣いやふるまいに感銘を受けていました。
- ・道ばたいっぱい広がって歩いていて困る、という声が寄せられました。
→特に、集団下校日(職員会議のある水曜日や定期考査日等)に近隣の方から連絡が入ることが多いようです。志一中周辺は道幅がせまく自転車や自動車の往来も多いので、時間にゆとりをもって、安全に気をつけながら行動しましょう。

★ 板橋区派遣事業

板橋区では、毎年、海外派遣生徒1名(マレーシア・学年問わず)、平和の旅2名(広島、長崎各1名・8年生)を各校から募り、夏休み期間に派遣事業を行っています。当日の訪問だけでなく、事前学習として会議に参加したり、派遣学習の成果を地域で発表したりしています。



派遣生徒(敬称略)
 海外派遣事業・・・9年組
 平和の旅・・・・・・(広島)8年組
 (長崎)8年組

★ 授業研究を行っています

本校では「コミュニティを探究する」をテーマの中核に据えて、教育行政の要請に応じた実践研究を積み重ねています。特に、今年度から始まった長期計画【MIRAI SCHOOL いたばし】を踏まえて、「個別最適な学び」と「協働的な学び」に着目して研究を進めています。

5月 7日(木)	学びのエリア研修会
14日(木)	7年・数学
18日(月)	8年・理科
6月 3日(水)	7年・美術
11日(木)	8年・社会
15日(月)	9年・国語
16日(火)	8年・音楽
17日(水)	9年・道徳



『学びのエリア研修会』での感想を一部紹介します。
 ・「答えのない問いを探究させるにはどうしたら良いのか?」「個性を生かすために、子どもたちのニーズをどう保証するのか?」など、先生方の目ざす方向性がとても前向きで、教師として学びたいことが増えました。
 ・7年生を5年生の時に担任したので、7年生の7クラスを拝見しました。どのクラスも落ち着いて学習しており、とても嬉しく思いました。グループで話し合ったり、タブレットでまとめたり、教え合ったりできていました。
 ・生徒たちが自発的に共有を図っていたのが印象的でした。質問し合ったり教え合ったりしていて、主体的な学びを体現した姿を見ることができました。・・・など

★ 夏休みボランティア(清水児童館)

板橋区では、生徒の社会性、自主性、行動力等をはぐくむことを目ざして様々な事業を実施しています。例年、清水児童館では以下の2つの事業を行っており、本校からも多数の生徒が参加しています。詳細は清水児童館から配付されているお手紙をご覧ください。なお、参加には事前の申し込みが必要になりますので、ご承知おきください。

- ①中学生と乳幼児親子のふれあい体験事業→7月29日(水) 10時~11時45分
- ②中学生ボランティア活動の支援事業→8月5日(水)、6日(木) 9時15分~11時45分

★ 学校公開・三者面談(7月10(金)~16日(木))

夏休み前に学校公開(午前)と三者面談(午後)を実施します。授業の様子や面談を通じて「子どもの育ち」を共有する機会となれば幸いです。なお、小中一貫教育の一環として、14日(火)午前中は近隣小学校児童も中学校の授業を見学していますので、ご了承ください。

★ 各学年より

9年生：「上級学校訪問」



- ①「通学路」を体感する（毎日の生活をイメージ）
→乗り換えのしやすさ、駅から学校までの道のりの安全性、周囲の環境。
→実際に自分の足で歩いてみることで、「毎日ここに通う自分」をリアルに想像できます。できれば、実際の登校時間に近い時間帯の混雑具合なども確認しておくとう安心です。
- ②「在校生と先生」の様子を観察する（校風のリアル）
→すれ違ったときの挨拶、授業や部活動に取り組む表情、先生と生徒の距離感。
→学校の本当の雰囲気は、そこにいる「人」に表れます。生き生きと楽しそうに過ごしているか、自分がその輪の中に自然に溶け込めそうかを肌で感じてみましょう。
- ③「施設・環境」に触れる（自分が過ごす場所）
→げたばこ・トイレの清潔感は必見。教室や廊下の整理整頓、図書室や専門教室の充実度。
→校舎の「新しさ」よりも、清掃や手入れが行き届いているかに注目してください。学校全体の意識や、生徒たちの日常の落ち着きが最も表れやすいポイントです。
- ④最後に「自分自身に問いかける」（主体的な選択）
→「この学校で、自分はどんな3年間を過ごせるか」「ここで学ぶ自分にワクワクするか」。
→誰かに勧められたからではなく、自分の心に響くものがあつたかが大切。訪問した日の新鮮な気持ちや「良いな」と思った直感を、忘れないうちにメモしておきましょう。

9年生の上級学校訪問では、ぜひ保護者の皆様も同行し、道中の安全を見守りつつ、ランチ等を共にしながらお子様の率直な感想や未来の選択について耳を傾けてみてください。保護者との対話が、主体的な進路選択への大きな支えとなります。

8年生「職場体験学習」

- ①「組織を動かす」難しさと面白さを体感する
→経営戦略会議や体験学習を通じて、級友と知恵を出し合い課題を乗り越える「チームワーク」と「ビジネスの本質」を校舎内で学びましょう。
- ②自分の「新しい強み」を発見する
→普段の教室での授業とは異なる活動内容で、自分のどのような能力（リーダーシップや分析力など）が発揮できるか、主体的に挑戦してみましょう。



従来の職場体験は地域のご協力による貴重な機会である一方、体験内容が単純作業のお手伝いに留まってしまうケースや、事業所によって学びの深さに差が生じることが長年の課題でした。そこで、全員が均質かつ主体的に「社会の仕組み」や「ビジネスの本質」を学び、自らの進路選択を考えられるよう、令和5年度よりNPO法人や一般社団法人、公益社団法人等がもつノウハウを活用しながら、職場体験プログラムを構成し実施しています。
校内という安全な環境で、グループによる経営戦略会議や特定の業種を学ぶ体験学習などを通して、予測困難な時代を生き抜く「課題解決力」の育成を目指しています。

7年生「富士見高原移動教室」

- ①「チーム7年生（あしたへ）」の絆を深める
→自然の中で仲間と寝食を共にし、お互いの新たな良さを見つけ合ひましょう。声を掛け合い協力することが、集団としての強いまとまりに繋がります。
- ②自律して行動する
→決められた規律や時間を守り、自分のことは自分で責任を持って行います。この3日間の冒険を通して、一回りたくましく成長する姿を楽しみにしています。



移動教室に向けての事前の準備や温かいサポートに心より感謝申し上げます。当日は元気に出発できるよう、ご家庭での体調管理や、自立に向けた温かい送り出しをいただけますよう、引き続きご協力をお願いいたします。

★ 修学旅行等無償化事業及び補助教材に関する負担軽減事業について

板橋区より6月23日付文書（8板教学第480号）にて通知がありました。このことについて、令和9年度以降は費用の徴収はありません（令和9年度に緑学年で実施する修学旅行に係る費用積み立ての徴収も行わない予定です）。今後、詳細がまとまりましたら、改めてお知らせいたします。

（最終ページに「災害時の対応について（改訂版）」を掲載しておりますので、ご覧ください。）